

令和元年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分) 事業概要
 社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター

事業名	事業実施目的・事業内容
認知症介護従事者に対する研修の効果的な実施方法及び評価に関する調査研究事業	<p>現在、「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」においては、認知症介護研修の受講者数を増やし、従事者の一定の質を担保するための方略としてeラーニング活用による受講アクセシビリティの向上を提唱している。</p> <p>本事業は、認知症介護従事者への効果的な研修体制の確立を目標とし、①認知症介護研修におけるeラーニング導入課題の把握、②認知症介護研修におけるeラーニングシステム導入方法の検討を目的としている。具体的には全国自治体および実施団体を対象とした認知症介護研修におけるeラーニング導入に関する実態調査の結果を踏まえ、検討委員会によって課題を明らかにし認知症介護従事者の受講機会を拡大するためのeラーニングシステム導入の方法について提案を行う。</p>
認知症の当事者と家族を一体的に支援する支援プログラムのあり方に関する調査研究事業	<p>本事業は、オランダで認知症の本人と家族両者の支援を組み合わせた介入として有効性が検証されているミーティングセンターサポートプログラムを手がかりに、我が国における近年の認知症のある方自身のピアサポート、家族のピアサポート、地域における認知症のある方やその家族の居場所づくり、認知症ケアにかかわる諸形態の展開を前提に、本人支援と家族支援を組み合わせる効果的な介入プログラムを開発することを目的とする。そのために、国内外の事例を収集し実態を明らかにしたうえで、わが国における診断直後からの認知症の人と家族の統合ケア実現に向け、諸外国の事例や日本の事例を収集し、その実現のための方法、支援手法のあり方等の課題等整理することを目的とする。</p>